

研究技術内容

【主なテーマ】

汎用会議サービス(例えばZoom)を用いて、専用回線の準備やアプリのインストールをしなくともお客様に装置の遠隔操作をしていただける方法の開発

(1) AIをもちいた簡単遠隔操作法の開発

- ・お客様からの音声や、画像、ジェスチャーによる装置の遠隔操作
- ・別々の場所にいる、複数のお客様による装置の遠隔操作(2021年着手)

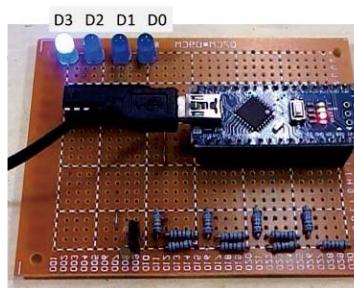
(2) マウスとキーボードによる簡単遠隔操作法の開発

- ・画面の共有機能で使える遠隔操作装置
- ・別々の場所にいる、複数のお客様による装置の遠隔操作(2021年着手)

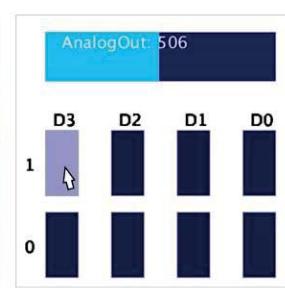
技術要点説明



お客様の声を認識して、イベントで、モデルロケットを打ち上げるのに使用。



遠隔操作される装置
(D-A変換器)



操作パネル

お客様がマウスでパネルを操作すると、遠隔操作される装置が演算を行い、その結果を操作パネルに表示する(AnalogOutの部分)

図1 AIを用いた簡単遠隔法の例

図2 マウスによる簡単遠隔操作法の例

産業への活用方向

イベント、装置のプロモーション、装置マニュアル、アフターサービス

関係する大学・企業等

研究室概要

研究分野	主に組込みシステムを中心とした工業教育
主研究テーマ	対面に勝る遠隔実験の構築
主要キーワード	遠隔操作 リモートコントロール AI
研究室HP	

特記事項

①特許取得・各種認証等取得状況(予定含む)

②シーズの熟度(基礎研究 技術開発 実証開発 実用化開発段階等)

基礎研究、技術開発